

東海の教育理念・三綱領について

三綱領

- 1 明照殿を敬い信念ある人となりましょう
- 2 勤儉誠実の校風を尊重して よい個性を養いましょう
- 3 平和日本の有要な社会人となりましょう

第一は、明照殿を敬い信念のある人となりましょう

明照殿という建物を敬うことではなく、そこに安置されている大悲本願の応現（絶対の慈悲に基づく願いに対応して出現した）としての阿弥陀仏を敬うことです。そのことにおいて、宗教的な教訓を勧発（人に勧めて道心を起こさせること）せんとすることです。

涅槃経に、「一切衆生悉有仏性」という言葉があります。大乘仏教では、生きとし生けるものすべてに仏（真理に目覚めた人）となる性質（仏性・ぶつしょう）を内に有するといえます。このことから我々一人ひとりに秘められている仏性を自覚すること、これを第一の綱領とすると考えてよいでしょう。

第二は、勤儉誠実の校風を尊重して よい個性を養いましょう

謙虚な心を持って勤め励み、誠実な人生を送ることであります。

今日までの我々人間の歴史が如何に自然界に対して横暴に振舞い、人間のみの欲望充足の追求に明け暮れてきたかを考えてみますと、大きな世界観の転換を図るべき時代を迎えていると思います。我々の歴史が、もし、このさき維持できるとすれば、従来の考え方の延長線上にはないものであって、仏智とも称すべき深い大きな智慧をもってこそ可能性のあることであると思います。

仏の覚りの中身を表すのに「縁起」という言葉が使われます。本質的には涅槃も空も悟りも皆この縁起として考えるとところに始まります。学園の校是でもあります。最近、盛んに言われる「共生」も同じことでもあります。縁起は、プラティートヤ・サムウトパダpratitya-samutpadaの翻訳語であって、条件的生起とでも直訳できます。ロシアのチェルバッキーと言う優れた仏教思想の理解者は、relativity即ち相関性という言葉で当てました。生命の相関性の中で、我々が存在し得ることは皆さんにもよく理解できることと思います。

おのおのの個性がその人でなければならぬものを有しておいて、お互いにかけてえのない生命として存在することを自覚したいものです。

第三に、平和日本の有要な社会人となりましょう

平和日本とは、わが国が平和な日本国であるのみならず、永遠の課題として平和を追求する人々の集団でありたいということです。そのような平和探求の集団の中で中心的な存在としてありたいと願うことです。それには、先ず、あくなき欲望という自己の内なる悪魔に打ち勝ち、自己の内なる平和を樹立する基礎的作業が重要です。我が内なるヒトラー（他の生命を殺し、無視し、自己を省みない精神のあり方）を打破せずして外に平和を追求することはできません。仏陀の平安は、自己に打ち勝ちたる者のみの有する平安でした。遠い未来を見据える擬視の慈愛の視線は、そこから自らに発せられてくるものと信じます。あるヨーロッパの著名な哲学者が、広隆寺の弥勒菩薩に接したとき、そこに始めて人間であって人間を超える道を見出した感動を告白しています。

以上三つの教育理念（建学精神）は、互いに関連しあっていますが、これをもって我が東海学園の教育のあり方を示し、教育理念の具現化を願い設立された学園であります。

◆理事長挨拶	1
◆法人の沿革	2
◆学校法人東海学園 機構図	2
◆役員数、理事・監事名	2
◆事業の概要	3
◆財務の概況	3
資金収支計算書	3
消費収支計算書	4
「消費収支計算書」による、主な部門別財務比率と課題	5
貸借対照表	6
財産目録・監査報告書	7
学生生徒・教職員の状況	7
◆東海の教育理念・三綱領について	8

理事長挨拶



理事長 水谷幸正

6月から7月にかけては例年のごとく梅雨でした。から梅雨という年もありましたが、やはり梅雨には雨がしとしと降ってほしいものです。ところで、今年は7月中旬から暑い毎日が続きます。猛暑が早くもやってきたというこの一週間でした（7月20日）。暑さに負けまいと与えられた仕事に励んでおります。

日本国を含めての東アジアの国々だけではなく、地球全体の温暖化が人びとの生活状態に異変をもたらしている、と数年前からよくいわれているようですが、今年の夏も異常な暑さになるのではないかと感じる今日この頃です。

「つゆ」をなぜ梅雨と書くのかと、いうことを、ここで云々する必要はないでしょう。知らない人は辞典で調べてください。しかし、「梅の雨」とは実に詩情豊かな言葉です。人の心を豊かにし、人に恵みを施す意味が「梅」の字に込められているといえます。日本国は古来「豊葦原の繁れる」農産国です。単的にいえば「お米」の国なのです。そのお米の生産のためにこそ梅雨がある、と私は受けとめております。約60から70年前ごろ米不足の時代に、外来米で日本人は飢えを凌いでおりました。つくづく日本の米の「おいしさ」を感じたものです。梅雨があり、そして猛暑（今日は35度、正に猛暑）、へと続きます。梅雨と猛暑があつてこそ、あの「おいしい米」がわたくしどもの口に入るのです。有難いことです。

それにしても、お釈迦さまは何を召し上がっておられたのか、法然上人はどのようなお米を食べておられたのか、という思いを常に心に留めながらご飯を頂いております。梅雨と猛暑という気候のおかげを感せずにはおられません。

いま、この稿を草しているときに、『ロータリーの友』が郵送されてきました。その中に「二胡で伝える慈しみの心」の記事が載っています。かの日本画家の巨匠・平山郁夫氏の「お別れの会」において、広島を拠点に全国で活躍する二胡奏者の姜曉艶さん（医師の道に進みながら、「仏の来たシルクロードの演奏」で平山氏と親交するようになった）が、「日本留学中、近くのお寺を尋ね、手をあわせながら仏像を見つめていると、仏さまが今の苦悩をわかってくださっているように感じ、大粒の涙がこぼれました。そして、私は一人じゃない、仏さまと一緒にいる」これが「仏教との出会いでした」と感動深く語っています。私は観るのではなく、仏と出会うことなのです。

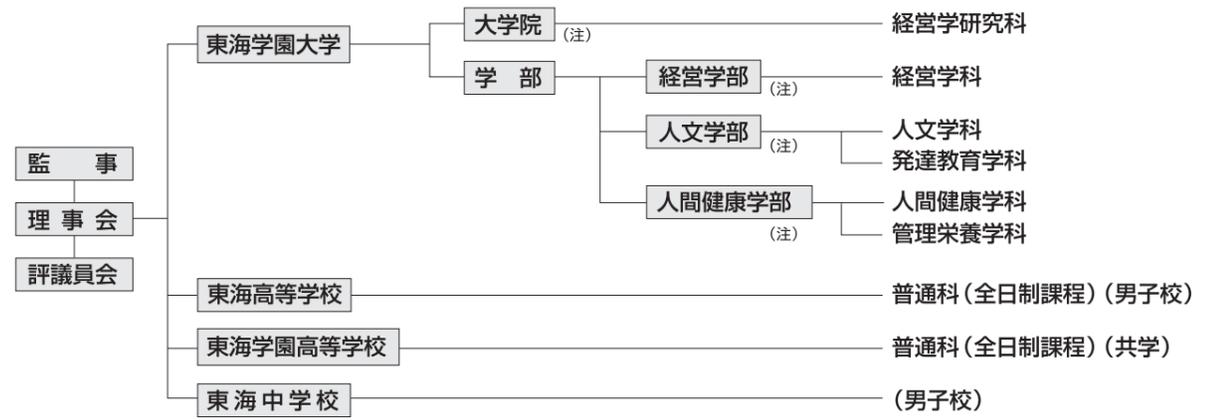
おくれげながら、わが東海学園へのお力添えを感謝いたしますとともに、皆様のご健勝を祈念してご挨拶にかえさせていただきます。

法人の沿革

明治 21.11 浄土宗愛知支校設立許可、設立者 浄土宗管長 日野靈瑞
 明治 42. 9 東海中学校開設許可、設立者 浄土宗管長 山下現有
 昭和 6.12 財団法人 東海中学校組織認可
 昭和 22. 4 新制 東海中学校設置許可、開学
 昭和 23. 3 東海高等学校設置認可
 昭和 23. 4 東海高等学校開学
 昭和 23. 4 財団法人東海学園と改称
 昭和 26. 3 学校法人東海学園に組織変更認可
 昭和 37. 2 東海第二高等学校設置認可
 昭和 37. 4 東海第二高等学校開学
 昭和 37. 6 東海第二高等学校を東海女子高等学校と改称
 昭和 39. 1 東海学園女子短期大学設置認可
 昭和 39. 4 東海学園女子短期大学開学 家政科定員50人、英語科定員50人
 昭和 40. 4 東海学園女子短期大学 定員変更 家政科定員90人、英語科定員60人
 昭和 43. 4 東海学園女子短期大学
 国文科新設定員50人、定員変更家政科150人、英語科100人
 昭和 46. 4 東海学園女子短期大学 学科名変更 国文学科、家政学科、英文学科
 昭和 50. 4 東海学園女子短期大学 定員変更
 家政学科250人、英文学科150人、国文学科100人
 昭和 59. 4 東海学園女子短期大学 定員変更 英文学科200人
 昭和 60. 4 東海学園女子短期大学 定員変更 国文学科150人
 昭和 61. 4 東海学園女子短期大学 定員変更 家政学科300人
 平成 3. 4 東海学園女子短期大学 家政学科を生活学科と名称変更

平成 3. 4 東海学園女子短期大学
 臨時定員 英文学科300人、国文学科220人に増員
 平成 4. 4 東海学園女子短期大学 臨時定員 生活学科360人に増員
 平成 6.12 東海学園大学設置認可
 平成 7. 4 東海学園大学経営学部経営学科開学 経営学部・経営学科定員200人
 平成 7. 4 東海学園女子短期大学 定員変更
 生活学科270人、英文学科80人、国文学科100人
 平成 12. 4 東海学園女子短期大学 英文学科、国文学科募集停止
 平成 12. 4 東海学園大学 定員変更 経営学部経営学科230人
 平成 12. 4 東海女子高等学校を東海学園高等学校に名称変更及び共学化
 平成 12. 4 東海学園大学大学院経営学研究科開学 定員20人
 平成 12. 4 東海学園大学人文学部人文学科新設 定員250人
 平成 13. 4 東海学園女子短期大学を東海学園大学短期大学部に校名変更並びに
 生活学科を生活環境学科と名称変更
 平成 13.10 東海学園大学短期大学部 英文学科、国文学科廃止認可
 平成 16. 4 東海学園大学短期大学部 生活環境学科募集停止
 平成 16. 4 東海学園大学人間健康学部新設
 人間健康学科定員190人、管理栄養学科定員80人
 平成 17.12 東海学園大学短期大学部廃止認可
 平成 18. 4 東海学園大学 定員変更 人間健康学部人間健康学科250人
 平成 20. 4 東海学園大学人文学部発達教育学科新設 定員100人
 東海学園大学 定員変更 人文学部人文学科200人

学校法人東海学園 機構図



(注) 大学院、経営学部、人間健康学部人間健康学科1～3年生は三好キャンパス
 人文学部、人間健康学部人間健康学科4年生、人間健康学部管理栄養学科は名古屋キャンパス

役員数、理事・監事名

役員概要等

	理事	評議員	監事
定数	12~14	29	2
現員	12	28	2
常勤	8	12	0
非常勤	4	16	2

常・非常勤	理事・監事の別	氏名
非常勤	理事長	水谷 幸正
常勤	理事	袖山 榮真
常勤	理事	伊藤 公治郎
常勤	理事	星野 清明
常勤	理事	鈴木 正博
常勤	理事	高野 春廣
常勤	理事	田中 祥雄

常・非常勤	理事・監事の別	氏名
常勤	理事	林 道隆
非常勤	理事	蟹江 嘉信
非常勤	理事	川村 梯次
常勤	理事	魚住 哲彦
非常勤	理事	児玉 尚文
非常勤	監事	飯田 英明
非常勤	監事	深谷 孝玄

財産目録

平成22年3月31日現在

(単位：千円)

I 資産総額		29,992,180		資産額		負債額	
基本財産	21,546,434	1 基本財産		1 固定負債			
運用財産	8,445,745	土地	268,443.13m ²	長期借入金	4,059,895		
		建物	98,634.78m ²	その他の固定負債	2,371,684		
		構築物	471	2 流動負債			
		図書	328,973 冊	短期借入金	558,975		
		教具・校具・備品・その他の備品	28,614 点	その他の流動負債	1,551,461		
		その他の基本財産		負債総額	8,542,015		
			317,124				
		2 運用財産					
		現金・預金	3,937,144				
		積立金	2,000,000				
		その他の運用財産	2,508,601				
		資産総額	29,992,180				

[千円未満切捨]

監査報告書



学生生徒の状況

平成22年5月1日現在

(単位：名)

	クラス数	学生生徒数	収容定員
東海学園大学 大学院	—	18	40
東海学園大学 経営学部	—	1,104	960
東海学園大学 人文学部	—	1,247	1,280
東海学園大学 人間健康学部	—	1,447	1,380
東海学園高等学校	29	1,007	1,485
東海高等学校	31	1,216	1,620
東海中学校	30	1,194	1,500
合計	90	7,233	8,265

教職員の状況

平成22年5月1日現在

(単位：名)

	専任教員 (含校長・教頭)	専任職員 (含用務)	小計	非常勤 講師	非常勤職員 (含用務)	小計	合計
法人事務局	0	6	6	0	6	6	12
東海学園大学	108	46	154	287	42	329	483
東海学園高等学校	56	8	64	22	4	26	90
東海高等学校	66	6	72	18	6	24	96
東海中学校	52	1	53	23	5	28	81
合計	282	67	349	350	63	413	762

◆ 貸借対照表

平成22年3月31日

学校法人の目的である教育研究活動を達成するためには、膨大な施設や設備など各種の財産を必要とします。貸借対照表は、これらの財産の保有状況を表し、教育研究に必要な財産が適正に維持管理されているかどうかを示すものです。この貸借対照表はその意味で重要であり、消費収支計算書とともに長期的な観点を持つものといえます。

ここでの資産は、学園が保有する土地、建物、現金預金などを示し、負債とは、借入金や退職給与引当金など、いずれ支出となって出て行くものを示します。基本金は、学園が必要な資産を永続的に維持するために、帰属収入のうちから組入れたものです。この基本金と消費収支差額の合計が正味財産となります。

資産の部 (単位：千円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	24,695,097	24,778,767	△ 83,670
有形固定資産	21,941,788	22,223,794	△ 282,005
土地	5,030,017	5,020,253	9,764
建物	12,904,650	13,127,043	△ 222,393
その他の有形固定資産	4,007,121	4,076,498	△ 69,377
その他の固定資産	2,753,308	2,554,973	198,335
流動資産	5,297,082	5,400,839	△ 103,757
現金預金	3,937,144	4,014,921	△ 77,777
その他の流動資産	1,359,938	1,385,918	△ 25,980
資産の部合計	29,992,180	30,179,607	△ 187,427

負債・基本金・消費収支差額の部 (単位：千円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	6,431,579	6,679,188	△ 247,608
長期借入金	4,059,895	4,457,237	△ 397,342
その他の固定負債	2,371,684	2,221,951	149,733
流動負債	2,110,436	2,174,894	△ 64,458
短期借入金	558,975	578,847	△ 19,872
その他の流動負債	1,551,461	1,596,047	△ 44,586
負債の部合計	8,542,015	8,854,083	△ 312,067

基本金の部

科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	31,495,661	30,658,660	837,000
第2号基本金	200,000	0	200,000
第3号基本金	265,720	265,720	0
第4号基本金	483,000	483,000	0
基本金の部合計	32,444,381	31,407,380	1,037,000

消費収支差額の部

科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費支出超過額	10,994,217	10,081,856	912,360
消費収支差額の部合計	△ 10,994,217	△ 10,081,856	△ 912,360

負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部

科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	29,992,180	30,179,607	△ 187,427

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金
金銭債権の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金
大学等の教職員に係る退職給与引当金については、期末要支給額1,268,584,583円の100%を基にして私立大学退職金財団に対する掛金の累計額と交付金の累計額との繰入調整額を加減した金額を計上している。高等学校以下の教職員に係る退職給与引当金については、期末要支給額3,133,104,282円から愛知県私立退職金財団よりの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法
移動平均法に基づく原価法である。
預り金その他経過項目に係る収支の表示方法
預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

2. 重要な会計方針の変更等

「リース取引に関する会計処理について(通知)」(20高私参第20号)の発出に伴い、当会計年度から当該通知によっている。
なお、この変更により、従来と同一の方法による場合と比較して教育研究用備品が43,642,658円、未払金(固定負債の未払金を含む。)が41,606,162円及び基本金組入額が5,495,150円増加し、当年度消費支出超過額が3,458,654円増加している。

3. 減価償却額の累計額の合計額 12,292,067,391円

4. 徴収不能引当金の合計額 21,000,000円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産の種類及び額は次のとおりである。
土地 426,532,309円 建物 6,754,107,379円
定期預金 1,000,000,000円

6. 翌会計年度以後の会計年度において

基本金への組入れを行なうこととなる金額 2,077,120,387円

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報 (単位：円)

種類	当年度(平成22年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	599,600,000	346,920,000	△ 252,680,000
合計	599,600,000	346,920,000	△ 252,680,000

(2) 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引

①平成21年4月1日以降に開始したリース取引 (単位：円)

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	6,123,600	5,334,367
その他の機器備品	2,661,720	2,175,810

②平成21年3月31日以前に開始したリース取引 (単位：円)

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
建物附属設備	297,637,200	155,778,840
教育研究用機器備品	497,548,680	207,972,880
その他の機器備品	64,324,260	38,421,243
車 輛	21,256,200	6,832,350

(3) 関連当事者との取引

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

属性	役員名	取引の内容
理事長	水谷幸正	借入金の連帯保証

(注)当法人の日本私立学校振興・共済事業団からの借入金2,843,480,000円に対して、当法人理事長水谷幸正が連帯保証人となっている。なお、保証料の支払は行っていない。

平成21年度の事業概要

■東海学園大学

◎三好キャンパス

・キャンパス周辺整備 総事業費 73,500千円



◎名古屋キャンパス

・1号館耐震補強及び校舎内整備

総事業費 270,299千円



■東海高等学校・中学校

・地上デジタル対応工事 総事業費 8,464千円

・駐輪場設置 総事業費 4,977千円



・図書館ブックディテクションシステム導入

総事業費 3,131千円



■東海学園高等学校

・校舎内トイレ整備 総事業費 5,670千円

財務の概況〔平成21年度決算〕

平成21年度決算は、監査法人および監事の監査を受けた上で、5月に開催された学校法人東海学園理事会・評議員会において承認されました。

本学園の会計は、監査法人による監査・指導を定期的に受けて処理されています。また法人の監事による指導も適宜受けています。これらの計算書類は、「学校法人会計基準」によって、「資金収支計算書」「消費収支計算書」「貸借対照表」その他を作成しており、毎年決算承認後文部科学大臣に届け出しています。当学園は、私立学校法および書類閲覧規程に基づき「財務の概況」として公開を行っております。

◆ 資金収支計算書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

「資金収支計算書」は、学校法人が毎会計年度に当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該年度会計における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするため、計算を行うことが目的であります。その計算方法は、当該会計年度における支払資金の収入並びに諸活動に対応する収入で前会計年度以後の会計年度において支払資金の収入となったもの及び当該会計年度の諸活動に対応する収入で翌年会計年度以後の会計年度において支払資金の収入となるべきものについて行なうものです。これは、学園が実施した教育研究等諸活動に対応する、すべての資金の動きについて、収入と支出ごとに集計した計算書です。

収入の部 (単位：千円)

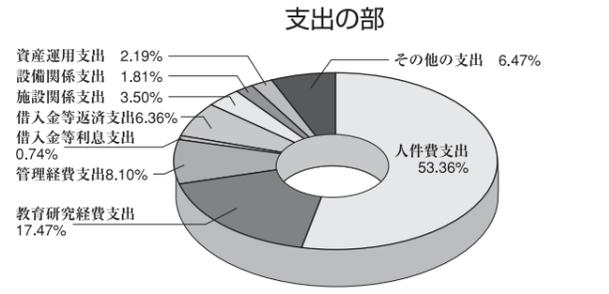
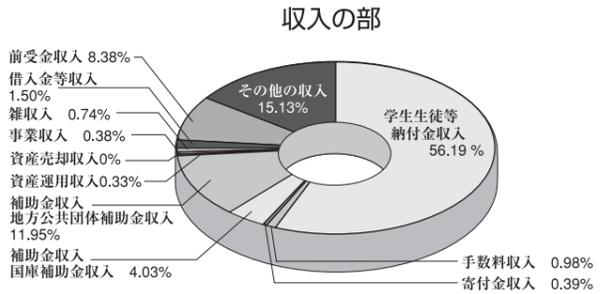
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	5,893,200	5,875,187	18,012
手数料収入	102,860	117,916	△ 15,056
寄付金収入	40,820	44,392	△ 3,572
補助金収入	1,675,560	1,757,751	△ 82,191
国庫補助金収入	422,320	498,670	△ 76,350
地方公共団体補助金収入	1,253,240	1,259,081	△ 5,841
資産運用収入	34,800	27,059	7,740
資産売却収入	0	0	0
事業収入	40,250	43,005	△ 2,755
雑収入	77,490	136,287	△ 58,797
借入金等収入	157,750	162,297	△ 4,547
前受金収入	878,640	1,074,374	△ 195,734
その他の収入	1,586,002	1,650,476	△ 64,474
資金収入調整勘定	△ 1,087,908	△ 2,370,083	1,282,174
前年度繰越支払資金	4,014,921	4,014,921	
収入の部合計	13,414,384	12,533,585	880,799

〔千円未満切捨〕

支出の部 (単位：千円)

科目	予算	決算	差異
人件費支出	4,864,270	4,748,692	115,577
教育研究経費支出	1,592,520	1,492,115	100,404
管理経費支出	738,660	700,849	37,810
借入金等利息支出	67,770	63,668	4,101
借入金等返済支出	579,520	579,510	9
施設関係支出	318,690	307,892	10,797
設備関係支出	164,820	164,172	647
資産運用支出	200,000	200,000	0
その他の支出	588,989	584,342	4,646
〔予備費〕	(11,450)		78,550
資金支出調整勘定	△ 145,110	△ 244,804	99,694
次年度繰越支払資金	4,365,705	3,937,144	428,560
支出の部合計	13,414,384	12,533,585	880,799

〔千円未満切捨〕



◆消費収支計算書 平成21年4月1日～平成22年3月31日

「消費収支計算書」は、企業会計でいう収益に当たる帰属収入と費用に当たる支出（減価償却費を含む）使途について、内容および収支の均衡状況を見ます。すなわち、その年度の負債以外の収入と、人件費や諸経費などのいわゆるコストをあげ、バランスが取れているかを見るものです。

教育研究活動を提供する学校法人は、継続的な維持責任がより一層求められています。そのためには、資金収支の整合性が取れているだけでなく、帰属収入から必要な資産を継続的に保持するために組入れる基本金への組入額を引いた額（消費収入）と消費支出とのバランスを見ることによって、当該年度だけでなく、将来的な財政の健全性を見ることが重要になってきます。この点、資金収支計算書に比べ消費収支計算書は、長期的な観点をもっているものといえます。尚、建物などの固定資産の取得は基本金として帰属収入から減額します。

消費収入の部 (単位：千円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	5,893,200	5,875,187	18,012
手数料	102,860	117,916	△ 15,056
寄付金	40,820	44,392	△ 3,572
補助金	1,675,560	1,757,751	△ 82,191
国庫補助金	422,320	498,670	△ 76,350
地方公共団体補助金	1,253,240	1,259,081	△ 5,841
資産運用収入	34,800	27,059	7,740
資産売却差額	0	0	0
事業収入	40,250	43,005	△ 2,755
雑収入	77,490	136,287	△ 58,797
帰属収入合計	7,864,980	8,001,599	△ 136,619
基本金組入額合計	△ 1,017,020	△ 1,037,000	19,980
消費収入の部合計	6,847,960	6,964,598	△ 116,638

〔千円未満切捨〕

消費支出の部 (単位：千円)

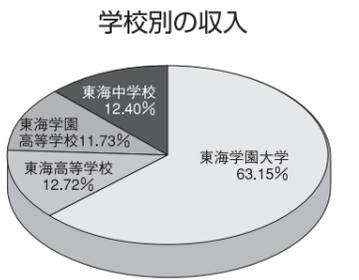
科目	予算	決算	差異
人件費	5,094,330	4,866,239	228,090
教育研究経費 (内減価償却額)	2,304,530 (712,010)	2,204,116 (712,000)	100,413 (9)
管理経費 (内減価償却額)	779,780 (41,120)	741,065 (40,215)	38,714 (904)
借入金等利息	67,770	63,668	4,101
資産処分差額	1,880	1,870	9
〔予備費〕	(29,110)		60,890
消費支出の部合計	8,309,180	7,876,959	432,220
当年度消費収支超過額	△ 1,461,220	△ 912,360	
前年度繰越消費収支超過額	△ 10,081,856	△ 10,081,856	
翌年度繰越消費収支超過額	△ 11,543,076	△ 10,994,217	

〔千円未満切捨〕

消費収入の部 (単位：千円)

科目	決算	学校法人	東海学園大学	東海高等学校	東海学園高等学校	東海中学校
学生生徒等納付金	5,875,187	0	4,401,710	547,968	328,384	597,124
手数料	117,916	0	83,555	4,667	19,060	10,632
寄付金	44,392	4,560	0	19,607	0	20,224
補助金	1,757,751	0	490,074	416,192	478,092	373,391
国庫補助金収入	498,670	0	489,035	5,553	0	4,082
地方補助金収入	1,259,081	0	1,039	410,639	478,092	369,309
資産運用収入	27,059	1,199	16,248	5,732	1,720	2,157
資産売却差額	0	0	0	0	0	0
事業収入	43,005	0	42,465	0	540	0
雑収入	136,287	25,001	31,843	68,290	9,693	1,457
帰属収入の部合計	8,001,599	30,762	5,065,898	1,062,460	837,492	1,004,986
基本金組入額合計	△ 1,037,000	△ 78,089	△ 637,406	△ 170,785	△ 15,230	△ 135,489
消費収入の部合計	6,964,598	△ 47,327	4,428,491	891,674	822,262	869,497

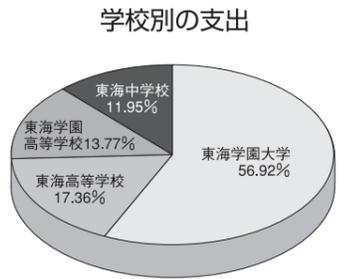
〔千円未満切捨〕



消費支出の部 (単位：千円)

科目	決算	学校法人	東海学園大学	東海高等学校	東海学園高等学校	東海中学校
人件費	4,866,239	147,649	2,202,280	1,007,449	773,935	734,923
教育研究経費 (内減価償却額)	2,204,116 (712,000)	0 (0)	1,572,391 (499,995)	261,508 (119,388)	239,227 (62,862)	130,987 (29,754)
管理経費 (内減価償却額)	741,065 (40,215)	95,596 (27,204)	558,445 (12,321)	23,366 (400)	37,617 (118)	26,041 (171)
借入金等利息	63,668	2,471	10,500	30,479	0	20,216
資産処分差額	1,870	0	66	1,803	0	0
消費支出の部合計	7,876,959	245,717	4,343,685	1,324,607	1,050,778	912,170
当年度消費収支超過額	△ 912,360	△ 293,044	84,806	△ 432,933	△ 228,516	△ 42,673
前年度繰越消費収支超過額	△ 10,081,856					
翌年度繰越消費収支超過額	△ 10,994,217					

〔千円未満切捨〕



◆「消費収支計算書」による、主な部門別財務比率とその課題

① 人件費比率

人件費 帰属収入	<p>〔評価〕 低い値がよい</p> <p>人件費の帰属収入に対する割合を示す比率です。人件費は、消費支出のうち最大の部分を占めており、この比重が高いと消費支出全体を膨張させ、結果として支出超過を招くおそれがあります。</p>
-------------	---

学 園	東海学園大学	43.47%	東海高校	94.82%	東海学園高校	92.41%	東海中学校	73.12%
全国平均	大学部門	51.3%	高校部門		73.7%	中学部門		67.6%

※全国平均値は、平成21年度版 今日私学財政「日本私立学校振興・共済事業団」発行より。以下同じ。

② 帰属収支比率

帰属収入－消費支出 帰属収入	<p>〔評価〕 高い値がよい</p> <p>帰属収支差額の帰属収入に対する割合です。この比率がプラスで大きくなるほど自己資金は充実されていることとなります。この比率がマイナスになる場合は、当年度の帰属収入で、消費支出を賄うことができないことの反映であり、基本金組入前で、既に消費支出超過の状況です。</p>
-------------------	---

学 園	東海学園大学	14.25%	東海高校	▲24.67%	東海学園高校	▲25.46%	東海中学校	9.23%
全国平均	大学部門	5.0%	高校部門		▲1.4%	中学部門		4.5%

③ 補助金比率

補助金 帰属収入	<p>〔評価〕 高い値がよい</p> <p>補助金収入は、いまや必要不可欠のものとなっています。しかしながら、この比率が高いということは、学校独自の自主財源である納付金やその他の収入が相対的に低いことを示しており、国や地方公共団体の財政事情によって、補助金削減等の影響を受けやすく、経営に弾力性を失う可能性もあります。</p>
-------------	---

学 園	東海学園大学	9.67%	東海高校	39.17%	東海学園高校	57.08%	東海中学校	37.15%
全国平均	大学部門	10.6%	高校部門		48.8%	中学部門		31.6%